

《 目 次 》

序 章 本計画について.....	1
序.1 位置付け.....	3
序.2 役割	4
序.3 施設配置の基本的な考え方	5
(1) 全市利用施設	6
(2) 地域利用施設	6
序.4 対象範囲.....	7
序.5 計画の全体像	8
 第1章 計画の策定にあたって	9
1.1 保有する公共建築物の整備状況	11
(1) 築年別の整備状況	11
(2) 種類別の整備状況	12
(3) 地域区分別の整備状況.....	13
1.2 保有する公共建築物の老朽化の現状	14
(1) 劣化状況評価	14
(2) 健全度	15
1.3 第2次公共建築物再生計画の実績	16
(1) 事業の実施状況	16
(2) 事業実施を位置付けていた施設の老朽化状況の変化	19
1.4 今後の事業費見込みと実現可能性の検証	22
(1) 今後の事業費見込み	22
(2) 実現可能性の検証	25
1.5 計画策定にあたっての課題	27
1.6 課題の解決策	28
(1) 《解決策1》 事業実施の優先順位・方法の見直し	30
(2) 《解決策2》 実行性の確保	31

第2章 計画の基本的な考え方	33
2.1 目的	35
2.2 目標	36
2.3 基本方針.....	37
(1) «基本方針1» 複合化・多機能化の推進と保有総量の圧縮	39
(2) «基本方針2» 長寿命化の推進と適正な質の確保	41
(3) «基本方針3» 資産の有効活用と財源の確保	43
2.4 計画期間.....	44
2.5 対象施設.....	45
第3章 事業計画の立案及び実現可能性の再検証.....	49
3.1 事業計画立案の方針	51
(1) 総量圧縮に関する方針	51
(2) 長寿命化に関する方針	55
3.2 竣工から再整備までの標準的なケース別スケジュール	59
3.3 実現可能性の再検証	63
(1) 標準的なスケジュールに基づく計画	63
(2) 事業費を平準化した計画	64
3.4 今後に向けて	67
第4章 機能別／地域別の事業計画	69
4.1 機能別の事業計画	70
(1) 庁舎・消防施設.....	72
(2) 教育施設	74
(3) 子育て支援施設.....	80
(4) 生涯学習施設	84
(5) 保健福祉施設	86
(6) スポーツ施設.....	88
(7) 公園施設	90
(8) 市営住宅	91
(9) その他.....	96

4.2 地域別の事業計画	98
(1) 谷津・JR津田沼駅周辺地区	99
(2) 京成津田沼駅周辺地区	100
(3) 京成大久保駅周辺地区	101
(4) 実籾駅周辺地区	102
(5) 新習志野駅周辺地区	103
(6) 市外	104
 第5章 計画の推進に向けて	105
5.1 ≪実行性の確保策1≫ 「共有・共感」の環境づくり	107
(1) 「共感」とは	107
(2) 「共感」する本計画の「目的」	107
(3) 「共感」のための「共有」	108
(4) 具体的な取り組み	111
5.2 ≪実行性の確保策2≫ 庁内各組織の責任の明確化	113
(1) 各組織の「責任」	114
(2) 具体的な取り組み	116

参考資料

(調整中)	*
-------------	---

【本文を御覧いただく際の注意点】

図表の数値の合計などは、一部端数処理の関係で合計が合わないことがあります。